

犬死にせしもの (1986)

メディア 映画

ジャンル アクション ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1986/04/19

公開情報 松竹

【解説】

西村望の長編ドキュメントノベル『犬死にせしものの墓碑銘』をもとに、井筒和幸が脚本（西岡琢也と共同）と監督を手がけた。

昭和二十三年。ビルマ戦線から復員した重左こと宗重左衛門は、戦友の鬼庄こと鬼松庄一と遊郭で再会し、仲間の伝次郎とともに海賊して瀬戸内海を股にかけていた。ある日、三人が襲撃した船に洋子という名の少女が乗っており、鬼庄は彼女を色街に売って金を得ようとしていた。しかし重左は影のある彼女に惹かれ、鬼庄の計画を思いとどまらせることに成功する。洋子の嫁ぎ先はやくざの花万に捜索を依頼。洋子は花万の番頭である火つけ紫に連れ去られてしまう。闇ブローカーの岩テコから火つけ紫の妾の居場所を聞いた重左たちは、小型船の梵天丸で出発するのだったが…。

【クレジット】

監督	井筒和幸	
製作	山本洋 溝口勝美 宮坂進	
企画	細越省吾	
プロデューサー	山本勉	
原作	西村望	「犬死にせしものの墓碑名」
脚本	井筒和幸 西岡琢也	
撮影	藤井秀男	
美術	下石坂成典	
編集	谷口登司夫	
音楽	武川雅寛	
音楽プロデューサー	三浦光紀	
助監督	大谷康之	
出演	真田広之 佐藤浩市 安田成美 堀弘一 平田満 蟹江敬三 今井美樹 西村晃	Hiroyuki Sanada 重左 鬼庄 洋子 伝次郎 岩テコ 火つけ紫 千佳

中村玉緒
吉行和子